

CONPROSYS Cloud Data Service 2 簡易設定マニュアル

目次

1	はじ	とめに	2
2	ご用	1意いただくもの	2
3	手順	頁	3
	3.1	ログイン	3
	3.2	ユニットの登録	1
	3.3	サイトの登録	3
	3.4	計測データ識別定義の登録	3
	3	.4.1 計測データ定義の項目について11	L
	3.5	データの締め登録14	1
	3.6	データ保持期間の変更16	3
	3.7	ユーザーの登録18	3
	3.8	計測データ定義とユーザーの紐付け20)
付	録	データ送信サービスのフォーマット22	2
付	録	タスクからのデータ送信20	3
付	録	計測データ識別定義のインポートファイルフォーマット	7

1 はじめに

本書では、「CONPROSYS Cloud Data Service2」(以降 CDS2 と称します)の計測デー タのモニタリングを開始するまでの手順を説明します。

CDS2の設定の詳細については、CDS2 解説書を参照してください。

CONPROSYS の設定の詳細については、システムセットアップガイドを参照してください。

ハードウェアに関しては、製品のハードウェアマニュアルを参照してください。

2ご用意いただくもの

以下のものをご用意ください。

✓ ユニット(CONPROSYS シリーズ) … CDS2 対応ファームのもの

...

...

- M2M コントローラシリーズ コンパクトタイプ Ver. 2.2.0~
 - スタックタイプ Ver. 2.4.0~

M2M ゲートウェイシリーズ

本体用のもの

コンパクトタイプ Ver. 2.0.4~

- ✓ 電源
- ✓ ホストコンピュータ
- ✓ ユーザーID・パスワード
- 行うために必要 … 当社ホームページより CONPROSYS クラウドサービス

本体の設定・クラウドの設定を

(有料)の申し込みを行ってください。

3 手順

3.1 ログイン

Web ブラウザのアドレス欄に以下の URL を入力し、CDS2 のログイン画面を表示して ください。

URL https://iot.conprosys.com/CDS

以下の画面が表示されるので、ログイン ID とパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押してください。

07/20 XX9-F 1 07/2		CONPROSYS Cloud Data Service 2
		ログインに バスフード ストをロ <u>メ</u>
	L	

ログインに成功すると、ユニット一覧画面を表示します。

CDS2	Dat	a E	Brows	er				02201
★☆ (1=y))	^				ユニットー覧			_
S 12/1-10	>	No	通信状態	ユニット名称	专个诸称	5 (7)UNo.	型式	Version
🗙 —(2. (1010)	~							
- 2142	~							
🕿 स्टल	*							

3.2 ユニットの登録

使用するユニットの登録を行います。

左側の「管理」メニューから「ユニットマスタメンテナンス」をクリックしてください。

👝 一般 (ユニット)	*
🚖 一般 (演算)	*
🔁 管理	^
🏶 ユーザーマスタメンテナンス	>
🗣 ユニットマスタメンテナンス	>
🏶 サイトマスタメンテナンス	>
▶ 計測データ識別定義	>
演算マスタメンテナンス	>
● 締めマスタメンテナンス	>
≫ 送信先メール設定	>
♥ データ保持メンテナンス	>
🏵 データ削除	>
🚘 その他	*

No ユニットID ユニット名称 有効/無効 シリアル番号	1 Hv=r

「新規登録」ボタンをクリックし、ユニットの登録を行います。

以下の①~⑤を入力し、「実行」 ボタンをクリックしてください。

	ユニット化 ユニット名称	(1)	L			
	有効/無效	2	有効		⑧ 無効	
	シリアル番号	3				
	IC	(4)		- [-
			- []-[]- [
	ユニット備考					
7	マームウェア更新区分	۲	不許可		◎ 許可	
	タイムゾーン	Asia	/Tokyo			
顧客情報	R					
	顧客ID			顧客	名称	
-	200	conte	ec			

①ユニット名称 … 任意の名称を入力してください。

②有効/無効 … 有効を選択してください。

- ③シリアル番号 … 登録するユニットのシリアル番号を入力してください。 以下で確認できます。
 - ✓ ユニット裏側のシール
 - ✓ ユニットの Web 画面の「システム情報」
- ④ID … 登録するユニットの Web 画面「システム情報」で表示 される ID を入力してください。
- ⑤顧客情報 … 任意の1件を選択してください。

3.3 サイトの登録

登録したユニットを設置するサイトの登録を行います。

左側の「管理」メニューから「サイトマスタメンテナンス」をクリックしてください。



サイトマスタメンテナンス

「新規登録」ボタンをクリックし、サイトの登録を行います。

以下の①~③を入力し、「実行」 ボタンをクリックしてください。

副五次十月	9 9	サイトID イト名称 <mark>1</mark> イト備考	新規 	
	顧客ID 200	rented	顧客名称	
7=4	- 作書幸録			
2=»	ト情報 ユニットID		ユニット名称 顧客ID	
2=> 0	ト情報 ユニットID 1	53 77	ユニット名称 顧客ID ストユニット 200) (

- ①サイト名称 … 任意の名称を入力してください。
- ②顧客情報 … 任意の1件を選択してください。
- ③ユニット情報 … 登録したユニットの中からサイトで使用するユニ ットを選択してください。

3.4 計測データ識別定義の登録

ユニットから送信されてくる計測データの定義の登録を行います。 左側の「管理」メニューから「計測データ識別定義」をクリックしてください。

👝 一般 (ユニット)	*
💼 一般(演算)	*
🗲 管理	^
🔖 ユーザーマスタメンテナンス	>
🗣 ユニットマスタメンテナンス	>
🏶 サイトマスタメンテナンス	>
▶ 計測データ識別定義	>
演算マスタメンテナンス	>
● 締めマスタメンテナンス	>
♥ 送信先メール設定	>
♥ データ保持メンテナンス	>
🏶 データ削除	>
🕋 その他	~

計測データ識別定義

■ 列定義設定

□ トップモニタ

+ 新規登録 No データ識別... データ識別コード データ識別名称 列定義 トップモニタ 有効/無効 顧客ID

「新規登録」ボタンをクリックし、計測データの定義の登録を行います。

以下の①~④を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

	デー デー対 データ データ 有	夕識別ID 新規 裁別ロード 1 識別名称 2 識別編考 効/無効3●有効		(1) 無効
顧客	情報 顧客ID		顧客名称	
	200	contec		
2-1	ザー情報			
5	ユーザーID	ユーザー名称	顧客ID	顧客名称
	165	contec	200	contec

 ①データ識別コード … ユニットが送信するデータの識別コードを入 力してください。

> ※ユニットの設定と一致させる必要がありま す。

- ②データ識別名称 … 任意の名称を入力してください。
- ③有効/無効
 …
 登録する計測データの有効/無効を選択します。

チェックをいれて有効にしてください。

- ④顧客情報 … 任意の1件を選択してください。
- ⑤ユーザー情報 … 登録したユーザーの中からデータを閲覧するユーザーを選択してください。

計測	リデータ語	戠別定義						
			i	列定義設定	ا 🖸	ップモニタ	╋ 新	規登録
No	データ識別…	データ識別コード	データ識別名称	:	列定義	トップモニタ	有効/無効	顧客ID
1	217	dat001	計測データ001		×	×	有効	20

グリッドから登録したデータ識別コードをクリックで選択し、「列定義設定」ボタンを クリックしてください。

データ識別ID 217						インボート	エクスボート
データ識別ロード データ識別名称			dat001 計測データ001				
列定義	青泉		列削除		新列追加	9	反映(4)
No	列番号	7	ィールド正式名		•フィールド名称		-
1	1	DIO					
$(2)^2$	2	DI1			フィールF正式名		
3	3	DI2			2で-ルド表示各(日本)		
4	4	DI3					
5	5	CNTO		1	フィールド表示名(英語)		
6	6	CNT1			フィールドあ示さい		
7	7	DOO			3		
8	8	DO1			●F~9形式		
9	9	AIO					
10	10	AI1			散播·文字列区 9	0 mil 🕘	文字列
					●皮(表示用)		
					供款儲		-

計測データの列定義の入力画面が表示されるので、以下の手順で入力してください。

①「新列追加」ボタンをクリック

② 追加された列をクリック

③ 列の名称・区分・単位等の各種定義情報を入力 ※1 ※2

© CONTEC

- ④ 「列反映」ボタンをクリック
- ⑤ ②~⑤をユニットの計測データの数だけ繰り返す
- ⑥ 「実行」ボタンをクリック

※1 ユニットの計測データに合わせて入力してください。ユニットの計測データの仕様については、本書の付録または、当社ホームページより、「M2M コントローラシリーズ日本語システムセットアップガイド」をご覧ください。

URL: http://www.contec.co.jp/product/m2m/index.html

※2 ユニットの計測データのうち、カラム1の「識別コード」とカラム2~4の日時の 定義は不要です。カラム5以降の定義を入力してください。

一度計測データ定義を設定すると、複数のユニットで同じ定義を使用することが可能に なります。

あらかじめ定義設定ファイルを作成しておくと、インポートが可能です。

インポートファイルの仕様については、本書の付録または CDS2 解説書をご覧ください。

3.4.1 計測データ定義の項目について

計測データの定義では、データの列毎に以下の設定が可能です。

項目	説明
フィールド正式名	項目の正式名称
フィールド表示名(日本)	画面に表示する日本語名
フィールドキテタ(苗語)	画面に表示する英語名
	(ブラウザで英語選択時)
- フィール ドキテタ(中国)	画面に表示する中国名
	(ブラウザで中国語選択時)
数値・文字列区分	数値 or 文字列

© CONTEC -

単位 (表示用)	画面に表示される単位			
	計測データ保存時に乗算する値			
係数值	※工業値変換の設定を入力している場合、工			
	業価変換後の値に乗算する			
	表示・保存時の演算式(四則演算と括弧のみ)			
丁業値変換	例 · *(1/100)+(10-5)			
	→計測値×(1/100)+(10-5)を表示・保存			
小数桁数 (保存用)	テータ保存用の小数点以下の桁数 (0~4)			
表示特殊変換補助	特殊な表示方法を使用する場合に選択			
	ON/OFF : 1 の場合「ON」、1 以外「OFF」			
	締めデータの集約方法を以下から選択			
	瞬時値:締め範囲の先頭の値			
	平均値:締め範囲の平均値			
テータ収集区分	積算値:締め範囲の積算値			
	最大値 : 締め範囲の最大値			
	最小値:締め範囲の最小値			
データー覧表示	一覧画面に表示する or しない			
データー覧並び順	データー覧画面の並び順番			
	グラフ表示画面に表示する or しない			
クラノ表示	グラフ表示の最大件数:5			
グラフ種類	折れ線 or 棒			
グラフ MIN レンジ	グラフの MIN 値			
グラフ MAX レンジ	グラフの MAX 値			
工学符合(目小店)	計測値の正常範囲の最小値			
止吊軋曲(取小胆)	※係数値・工業変換の演算後の値			
	計測値の正常範囲の最大値			
止吊耙囲 (※係数値・工業変換の演算後の値			

男党報除 (旱小店)	異常状態を解除する範囲の最小値
共市胜际 (取小胆)	※係数値・工業変換の演算後の値
用学物论 (目上店)	異常状態を解除する範囲の最大値
共吊阱际 (取入他)	※係数値・工業変換の演算後の値

3.5 データの締め登録

計測データのグラフや積算・平均・最大・最小を表示する場合、データの締め登録が必要になります。

左側の「管理」メニューから「締めマスタメンテナンス」をクリックしてください。



締めマスタメンテナンス

No	識別区分	識別コード	識別名称	時間締め(1分)	時間締め(30分)	時間締め
1	計測値	dat001	計測データ001	-	-	-
4						Þ

登録したデータ識別コードをダブルクリックしてください。

	締めマス	タメンテナン	ス	
識別区分 顧客情報 データ識別	 ● 計測値データ 200 dat001 	contec 計測データ	 演算データ 7001 	
時間締め 🖌	1分	🔲 30分	18	5個
日締め	─日付基準	○ 時間指定	-	指定回数 🔹 回
週締め 📃	基準日 対象日 日曜日 木曜日	▼ 月曜日 金曜日	○ 火曜日○ 土曜日	一水曜日
月締め				
年締め 🗌	 基	準月	対象	期間 *
			実行肖	隊戻る

入力画面が表示されるので、グラフや積算・平均・最大・最小を表示したい締めのチェ ックを入れ、「実行」ボタンをクリックしてください。

3.6 データ保持期間の変更

計測データや履歴データなどのデータの保持期間を任意に変更したい場合、データ保持 管理マスタを更新する必要があります。

左側の「管理」メニューから「データ保持メンテナンス」をクリックしてください。





No	>	ユニットID	ユニット名称	計測データ	分データ	時データ	日データ	月データ	1
	1	153	テストユニット	65日	2年	5年	5年	20年	2
¥.	-		1	1	1				

変更するユニットをダブルクリックしてください。

データ保持管理マスタメンテナンス				
ユニットID	153	テストユニット		
計測データ	65	日 (設定可能範囲1日~1825日)		
分データ	2	年 (設定可能範囲1年~5年)		
時データ	5	年 (設定可能範囲1年~5年)		
日データ	5	年 (設定可能範囲1年~5年)		
月データ	20	年 (設定可能範囲1年~20年)		
年データ	20	年 (設定可能範囲1年~20年)		
履歴データ	1	年 (設定可能範囲1年~2年)		
		実行 戻る		

入力画面が表示されるので、任意の保持期間を設定して「実行」 ボタンをクリックして ください。

3.7 ユーザーの登録

計測データのモニタリングや管理者の登録を行う場合、ユーザーを追加してください。 左側の「管理」メニューから「ユーザーマスタメンテナンス」をクリックしてください。





					♣ 新規登録
No	ユーザーID	ユーザー名	ログインID	バスワード	ユーザー権限
1	165	contec	contec	contec	管理者
4		1			•

「新規登録」ボタンをクリックし、ユーザーの登録を行います。

以下の①~⑦を入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

ユーザーマスタメンテナンス							
ユーザー ユーザー:	D 新規 名 ①	1					
顧客情報 顧客ID			雇員名	客名称			
6 200	conte	с					
情報表示ユニット	情報表示ユニット						
7 ==>+ID		ユニット名称		顧客ID			
	153 7	=ストユニット				200	c
4							•
				実行	削除	戻る	

- ①ユーザー名 … 任意の名前を入力してください。
- ②ログイン ID … ログイン ID を入力してください。
- ③パスワード … パスワードを入力してください。
- ④パスワード期限日 … パスワードの期限をカレンダーから選択してください。
- ⑤ユーザー権限 … 設定を変更するユーザーは「管理者」、 モニタリングするユーザーは「一般」を選択 してください。

⑥顧客情報 … 任意の1件を選択してください。

⑦ユニット情報 … ユニットの中からサイトで使用するユニットを選択してください。

3.8 計測データ定義とユーザーの紐付け

計測データ定義とユーザーの紐付けを行って、計測データを表示できるようにします。 左側の「管理」メニューから「計測データ識別定義」をクリックしてください。

*
*
^
>
>
>
>
>
>
>
>
>
~

			■ 列定義	設定 😐	トップモニタ	+ 新井	見登録
No	データ識別	データ識別ロード	データ識別名称	列定義	トップモニタ	有効/無効	顧客I
1	217	dat001	計測データ001	0	×	有効	2

一覧内の計測データをダブルクリックし、計測データ定義と先ほど作成したユーザーと の紐付けを行います。 以下の入力し、「実行」ボタンをクリックしてください。

	データ識別ID データ識別コード データ識別名称		217			
			dat001			
			計測データ0	01		
	データ	識別備考				
	有	(効/無効	• 有効		◎ 無効	
rsta	KR					
	顧客ID			顧客名称		
1	200	contec				
-+F-	-1819					
1 2	ーザーID	2-	ザー名称	顧客ID	順直至	1名称
1	165	contec		200	contec	
	1242	一般ユーヤ	f—	200	contec	

①ユーザー情報 … 登録したユーザーの中からデータを閲覧する
 ユーザーを選択してください。

以上で設定は完了です。

ログアウトし、ユーザー権限を「一般」に設定したユーザーでログインしてください。 登録したユニットからのデータのモニタリングが可能です。

付録 データ送信サービスのフォーマット

ユニットのデータ送信サービスの計測データフォーマットは、製品毎に異なります。 計測データ定義の登録では、カラム5以降の定義を行ってください。 ※1

コンパクトタイプ マルチ I/O モデル

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1,2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒 (0~999) ※1
5	DI-0	デジタル入力 ch0 の値 (0 or 1)
6	DI-1	デジタル入力 ch1 の値 (0 or 1)
7	DI-2	デジタル入力 ch2 の値 (0 or 1)
8	DI-3	デジタル入力 ch3 の値 (0 or 1)
9	CNT-0	カウンタ ch0 の値 (0~16777215)
10	CNT-1	カウンタ ch1 の値 (0~16777215)
11	DO-0	デジタル出力 ch0 の値 (0 or 1)
12	DO-1	デジタル出力 ch1 の値 (0 or 1)
13	AI-0	アナログ入力 ch0 の値 (LSB) (0~4095)
14	AI-1	アナログ入力 ch1 の値 (LSB) (0~4095)

コンパクトタイプ デジタル入出力モデル

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1,2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒 (0~999) ※1
5	DI-0	デジタル入力 ch0 の値 (0 or 1)
6	DI-1	デジタル入力 ch1 の値 (0 or 1)
7	DI-2	デジタル入力 ch2 の値 (0 or 1)
8	DI-3	デジタル入力 ch3 の値 (0 or 1)
9	DI-4	デジタル入力 ch4 の値 (0 or 1)
10	DI-5	デジタル入力 ch5 の値 (0 or 1)
11	DI-6	デジタル入力 ch6 の値 (0 or 1)
12	DI-7	デジタル入力 ch7 の値 (0 or 1)
13	DO-0	デジタル出力 ch0 の値 (0 or 1)
14	DO-1	デジタル出力 ch1 の値 (0 or 1)
15	DO-2	デジタル出力 ch2 の値 (0 or 1)
16	DO-3	デジタル出力 ch3 の値 (0 or 1)
17	DO-4	デジタル出力 ch4 の値 (0 or 1)
18	DO-5	デジタル出力 ch5 の値 (0 or 1)
19	DO-6	デジタル出力 ch6 の値 (0 or 1)
20	DO-7	デジタル出力 ch7 の値 (0 or 1)

コンパクトタイプ アナログ入出力モデル

カラム	内容	説明
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1,2
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒(0~999) ※1
5	AI-0	アナログ入力 ch0 の値 (LSB) (0~65535)
6	AI-1	アナログ入力 ch1 の値 (LSB) (0~65535)
7	AI-2	アナログ入力 ch2 の値 (LSB) (0~65535)
8	AI-3	アナログ入力 ch3 の値 (LSB) (0~65535)
9	AI-4	アナログ入力 ch4 の値 (LSB) (0~65535)
10	AI-5	アナログ入力 ch5 の値 (LSB) (0~65535)
11	AI-6	アナログ入力 ch6 の値 (LSB) (0~65535)
12	AI-7	アナログ入力 ch7 の値 (LSB) (0~65535)
13	AO-0	アナログ出力 ch0 の値 (LSB) (0~65535)
14	AO-1	アナログ出力 ch1 の値 (LSB) (0~65535)

スタックタイプ

カラム	内容	説明	
1	データ識別コード	データ送信設定画面で設定したコード ※1,2	
2	日付	計測した日付 (YYYYMMDD) ※1	
3	時刻	計測した時刻 (hhmmss) ※1	
4	ミリ秒	計測した時刻のミリ秒 (0~999) ※1	
5~	I/O モジュールの	スタックした I/O モジュールから取得した値	
	値	*3	

※1 ユニットのデータ送信設定で「CDS2 フォーマット」を有効に設定してください。
 無効に設定されている場合、カラム 1~4 の代わりに、日時(YYYYMMDDhhmm)が挿入されます。

データ送信設	定
データ送信先URL	https://cds2.conprosys.com/CDS/welcome/upload/
送信間隔(分)	1 ~
再送ファイル数上限	20
データ識別コード	ADSCIO
CDS2フォーマット	● 有効 ○ 無効
自動バックアップ	○ 有効 ● 無効
set	
設定を有効にするに(は設定の保存と再起動が必要です

※2 ユニットのデータ送信設定の「データ識別コード」に入力したコードを使用しま す。CDS2の計測データ識別定義の「データ識別コード」と一致させる必要があります。

 ※3 I/O モジュールから取得できる値は、当社ホームページより、「M2M コントロー ラシリーズ CPS-MCS341 日本語システムセットアップガイド」をご覧ください。
 URL: http://www.contec.co.jp/product/m2m/index.html

付録 タスクからのデータ送信

ユニットのタスクを使用すれば、任意のデータ・タイミングのデータ送信が可能です。 下記のサンプルのように、送信するデータにはデータ識別コードと日付・時刻・ミリ秒 を挿入してください。

タスクの操作方法や機能については、

オンラインヘルプ(http://data.conprosys.com/help/task/V1/jp/)を参照ください。



付録 計測データ識別定義のインポートファイルフォーマット

ファイル名:任意

ファイル形式:csv

改行コード:CR+LF

No.	項目名称	桁	必須	数値	重複	備考
					NG	
1	フィールド正式名	20	0			ユニット側の仕様と合わせた
						名称
2	フィールド表示名	20				画面に表示する項目名称
	(日本)					(日本語圏)
3	フィールド表示名	20				画面に表示する項目名称
	(英語)					(英語圏)
4	フィールド表示名	20				画面に表示する項目名称
	(中国)					(中国語圏)
5	数値・文字列区分	1	0	0	Γ	0:数値、1:文字列
6	単位(表示用)	20				画面に表示する単位名称
7	係数値	5		0		計測データ保存時に乗算する値
						(桁数≦5)
						※工業値変換の設定を入力して
						いる場合、工業値変換後の値に乗
						算する
8	工業値変換	20				表示・保存時の演算式
						(四則演算と括弧のみ)
						例:*(1/100)+(10-5)
						→計測値×(1/100)+(10-5)
						を表示・保存

No.	項目名称	桁	必須	数値	重複	備考
					NG	
9	小数桁数(表示用)	1		0		データ表示用小数点以下の桁数
						(n<5)
10	小数桁数(保存用)	1		0		データ格納用小数点以下の桁数
11	表示特殊変換補助	20				特殊な表示方法を使用する
						場合に関数名を入力
						※関数名は後述
12	データ収集区分	1		0		締めデータの集約方法
						(0:瞬時値、1:平均値、
						2:積算値、3:最大値、4:最小値)
13	データー覧表示	1	0	0		0:表示しない、1:表示する
14	一覧表示並び順	3		0	0	一覧画面の表示位置
15	グラフ表示	1	0	0		0:表示しない、1:表示する
						グラフ表示の最大件数 : 5
16	グラフ種類	1		0		1:折れ線、2:棒グラフ
17	グラフ MIN レンジ	5		0		グラフスケールの最小値
18	グラフ MAX レンジ	5		0		グラフスケールの最大値
19	正常範囲(最小値)	8		0		計測値の正常値(最小値)を設定
						する
20	正常範囲(最大値)	8		\bigcirc		計測値の正常値(最大値)を設定
						する

No.	項目名称	桁	必須	数値	重複 NG	備考
21	異常解除(最小値)	8		0		異常発生時の解除値(最小値)を 設定する
22	異常解除(最大値)	8		0		異常発生時の解除値(最大値)を 設定する

※インポートファイル(csv)の先頭行はコメントとして取り扱います。

設定は2行目以降に記述してください

【表示特殊変換補助の関数名一覧】

No.	関数名称	備考
1	convOnOff	ON/OFF : データが 1 の場合「ON」
		それ以外の場合「OFF」

【サンプル1】

設定内容:

- ・コンパクトタイプ マルチ I/O モデルのデータ送信サービスのデータ
- ・データ収集区分は瞬時値
- ・データー覧に全データを表示
- ・グラフは AI0, AI1 を折れ線で表示

コメント

DI0,DI0,DI0,DI0,0,,,,0,0,convOnOff,0,1,1,0,1,0,0,0,0,0,0

DI1,DI1,DI1,DI1,0,,,,0,0,convOnOff,0,1,2,0,1,0,0,0,0,0,0

DI2,DI2,DI2,DI2,0,,,,0,0,,0,1,3,0,1,0,0,0,0,0,0

DI3,DI3,DI3,DI3,0,,,,0,0,,0,1,4,0,1,0,0,0,0,0,0

CNT0,CNT0,CNT0,CNT0,0,,,,0,0,,0,1,5,0,1,0,0,0,0,0,0

CNT1,CNT1,CNT1,CNT1,0,,,,0,0,,0,1,6,0,1,0,0,0,0,0,0

DO0,DO0,DO0,DO0,0,,,,0,0,1,7,0,1,0,0,0,0,0,0

DO1,DO1,DO1,DO1,0,,,,0,0,,0,1,8,0,1,0,0,0,0,0

AI0,電圧(mV→V),AI0,AI0,0,V,1,/1000,3,4,,0,1,9,1,1,0,1,0.005,0.995,0.008,0.993

AI1,温度(華氏摂氏),AI1,AI1,0,℃,0.556,-32,0,0,,0,1,10,1,1,-20,40,-20,40,-19,39

【サンプル2】

設定内容:

・流量(瞬時)

取得值:xxx[m³/h]

一覧表示:xxx[m³/h]

データ収集区分:瞬時

係数、工業値変換:無し

グラフ表示:無し

・流量(積算)

取得值:xxx[m³/h]

一覧表示:無し

データ収集区分:積算

係数:無し

工業値変換:取得値/60

グラフ表示:棒グラフ

コメント

flow_rate,流量(瞬時),Flow rate,Flow rate,0,m3/h,,,3,3,,0,1,1,0,1,0,0,0,0,0,0

flow_rate_int,流量(積算),Flow rate(int),Flow

rate(int),0,m3/h,,/60,3,3,,2,1,2,1,2,0,10,0,0,0,0

以上

CONPROSYS Cloud Data Service 2

簡易設定マニュアル

発行 株式会社コンテック

2017年12月改訂

大阪市西淀川区姫里 3-9-31 〒555-0025

https://www.contec.com/

本製品および本書は著作権法によって保護されていますので無断で複写、複製、転載、 改変することは禁じられています。

[07312017]	分類番号	NA05862
[12142017_rev2]	部品コード	LYVH632